



## ブラジル三菱東京UFJ銀行 DAILY MARKET REPORT

### 1. Market Rate

			3月17日	3月18日	3月21日	3月22日	3月23日	Net Chg
Forex	USD/REAL	Spot	1,6800	1,6700	1,6660	1,6610	1,6600	-0,0010
	USD/YEN	Spot	78,99	80,59	81,15	81,03	80,93	-0,10
Swap	EURO/USD	Spot	1,4022	1,4182	1,4216	1,4187	1,4102	-0,0085
	REAL/YEN	Spot	47,02	48,26	48,71	48,78	48,75	-0,03
Stock	Dollar Clean	6MTH(p.a.)	2,44	2,46	2,66	2,71	2,61	-0,10
		1Year(p.a.)	2,47	2,50	2,68	2,72	2,63	-0,09
Bond	Real Interest	6MTH(p.a.)	12,19	12,19	12,23	12,21	12,16	-0,05
		1Year(p.a.)	12,45	12,45	12,50	12,49	12,41	-0,08
Stock	Bovespa		66.215,93	66.879,89	66.689,61	67.578,33	67.795,51	+217,18
Bond	EMBI+(bp)		184,00	182,00	173,00	174,00	172,00	-2,00
	Global 40		135,000	135,350	135,500	135,000	135,2000	+0,2000

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。



### 2. 市況、トピックス ( As of mar-23 )

#### 【 レアル小動き継続、株価小幅続伸】

本日の為替相場は U\$1=R\$1.6630 にてオープン。引き続き日本の震災被害・原発危機やリビア情勢を巡る不透明感が払拭し切れないことから、レアルは軟調な寄り付き。朝方発表された米新築住宅販売も予想を下回る結果となり、投資家心理を圧迫。しかし次いで日本の復興需要が意識されたことで金属をはじめとするコモディティ価格が堅調となると株価は底堅さを取り戻し、レアルも連れて反発、じりじりと買い進まれた。午後に入ってもレアルは買いが先行、一時は 1.65 台後半へ上値を拡大。しかし当局介入への警戒感が燻る中、上値追いも限定的で引けにかけてレアルは小幅ながら反落、結局 U\$1=R\$1.6600 にてクローズ。

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成したものですが、その情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。なお、当資料の無断複製、複写、転送はご遠慮ください。当方の都合で、本レポートの全部または一部を予告なしに変更することがありますので、予めご了承ください。